

「三朝町公共施設等総合管理計画（案）」に対するご意見・ご提案の集約結果

No.	ご意見・ご提案の概要	三朝町の対応・方針
1	<p>人口減少に伴い、今後集落によっては住民がいなくなる場合も想定されるため、そういった事例も考慮して、上下水道・道路等のインフラ施設も縮小・廃止を検討すべきでは。</p>	<p>インフラ施設のうち道路・橋梁においては、存する地域で居住する方はもちろんのこと、産業振興等経済発展に寄与するものです。 したがいまして、地域の人口動態以外の要因も考慮すべき施設であることを御理解ください。 なお、上下水道施設につきましては、地区の人口や世帯数の推移にも注意し、統廃合を検討することとして本計画（案）に記載しております。</p>
2	<p>本計画（案）では、各公共施設についてマトリクス評価がなされているが、活用度の評価が利用頻度のみで評価されているのではないかと。 設置目的に合致しているか、施設規模に対して十分な利用人員が等ソフト面の評価を加味するべきではないだろうか。</p>	<p>施設活用度の評価は、本計画（案）中に記載のとおり、第1に景観性、地域性、建物規模及び利用性を加味した社会的要因、第2に運営コスト等を加味した経済的・社会的要因を基に数値化しております。 したがいまして、利用頻度のみで評価しているものではないことを御理解ください。</p>
3	<p>「三徳地区多目的研修会施設」について ①施設南側に整備された遊具について、ほとんど利用されないことがない（子どもたちは保育園等で利用している）。 高齢者向けのベンチ、軽いストレッチ用具等の設備こそ求められているのではないかと。 ②施設内に大型の洗濯機が設置されているが、容量が中途半端なことに加え、乾燥機能が付いていないため、利用者がほとんどいないように見受けられる。 ③災害時の緊急避難場所と考えているが、地盤の一部は三徳川の河川だった可能性もあり、万全であろうか。 救助用具、医薬品及び食料の備蓄等災害時の運用について再度検討していただきたい。</p>	<p>施設の管理・運営を行っていく上で、いただきましたご意見を参考とさせていただきます。 また、③の御質問について、当該施設は避難場所に指定されていること、敷地の一部が河川に含まれている状況にないこと、及び浸水想定区域に含まれていないことを申し添えます。</p>
4	<p>文化ホールは本庁の生涯学習・文化交流の中心施設でありながら、施設活用度が1.9の評価とは極めて残念な実態である。 運営の抜本的改革が必要と考えられ、図書館との運営統一も考えられるのではないかと。</p>	<p>個別施設の具体的な方向性は、本計画では記載ませんが、今後の個別施設計画等方針策定の際に参考とさせていただきます。</p>
5	<p>小学校統廃合に伴う廃校の活用については、農林業の再構築と外部人材の呼び込みを目的とした内容（※）を提案したい。 放置された森林を資源に変え、たとえ1人でも2人でも雇用を地元で作りに出すことは、人口減に歯止めをかける第一歩だと考えている。 （※具体的内容については割愛）</p>	<p>個別施設の具体的な方向性は、本計画では記載ませんが、今後の個別施設計画等方針策定の際に参考とさせていただきます。</p>
6	<p>管理目的及び活用内容に、少子・人口急減という時代認識・危機感が読み取れない。</p>	<p>第1章に記載のとおり、人口動態の推計等少子高齢化の背景について記載し、財政状況が厳しくなる一方で従来の施設管理形態から脱却し、財政負担を軽減化・平準化することを目的で本計画を策定しておりますことを御理解ください。 また、活用内容については、上記の状況を含めた上で総論としてまとめておりますことを御理解ください。</p>